

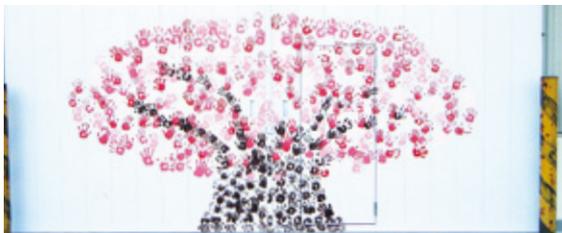
投稿

## 伊良湖市民館に『サクラ』咲く!

3月12日、17日の2日間にわたり、伊良湖小学校全校児童(39名)が、伊良湖市民館別棟多目的ホールの扉に「サクラの木」を手形で描きました。

これは、伊良湖市民館別棟多目的ホールの扉改修工事に合わせて行ったもので、新しくなった扉をキャンパスに見立て、2年・3年・5年生が花びらを、1年・4年・6年生が枝木などを担当し、扉一面にサクラの木が完成しました。

全校児童が協力して力強く根を張る幹や無数に咲く花びらを表現し、出発のイメージを完成させました。



▲【写真上段2枚】サクラの木を連想して手形を付けました  
【写真下段】完成したサクラの木(伊良湖市民館倉庫)

## 『田原二七の市』が移転します

300年続く伝統の朝市、田原二七の市の開催場所が三河田原駅前に移転します。

二七の市は、毎月二と七のつく日に開催される朝市です。田原産の新鮮な野菜や花などが販売され、城下町田原の風物詩となっています。

現在は、セントファール駐車場で開催されていますが、平成26年4月27日(日)から三河田原駅の駅前広場に移転することになりました。移転初日となる4月27日(日)には、甘酒の振る舞いも行われますので、ぜひお出かけください。

なお、車でお出かけの際は、田原駅南公共駐車場(1時間無料)をご利用ください。

### ●開催時間(※4月27日から)

4月～11月 午前5時30分から11時

12月～3月 午前6時から11時

▶二七の市研究会事務局(株式会社あつまるタウン田原)

☎24局2345

▶商工観光課 ☎23局3516



5月

## 今月の渥美半島の花&鉢花

### ユリ(切花/出荷時期:11~3月)

【花言葉】…純粹・無垢

見た目の美しさから、美女を形容する言葉もあるほど古くから愛されてきた花です。白色のイメージが強いユリですが、現在では品種の増加とともにさまざまな色のユリが栽培されるようになりました。多くの園芸品種がありますが、その多くは日本に自生するヤマユリ、テッポウユリなどをもとに交配したものです。

田原市では約9万本生産されており、県内4位の生産量を誇っています。



### アジサイ(鉢花/出荷時期:3~6月)

【花言葉】…移り気・元気な女性

庭木や歩道の脇などでよく見かける、セイヨウアジサイは、ヨーロッパで品種改良された日本原産のアジサイを逆輸入したものです。日本古来のガクアジサイは、額縁のように周囲に花をつけ、セイヨウアジサイとはまた違った美しさがあります。

さまざまな色や形のアジサイが生産されており、鉢花で楽しむことができます。

田原市では約150万鉢生産されており、県内1位の生産量を誇っています。

